

新成人 未来へ飛躍誓う

三河各地で式典

十日の成人の日を前に、三河各地でも九日、成人式が開かれた。華やかな振り袖やスーツ姿の新成人が、小中学時代を過ごした学び舎などで同級生らと旧交を温め、未来への飛躍を誓った。



夢や願い事の短冊が付いた風船を空へ放つ新成人たち＝豊田市足助町で

記念撮影をする新成人たち＝岡崎市明大寺町の電海中で

夢や願い 風船に乗せ

豊田

○…豊田市では3、8、9の3日間、各28地区で「新成人を祝う会」が開かれた。9日に足助交流館であった足助地区の会には、新成人51人が参加。太田稔彦市長も出席した。

新成人12人が実行委に加わり昨夏から準備。小中学校時代の恩師へのインタビューや写真のスライドショーがあったほか、式典後は「すてきな保育士になれますように」などと夢や願い事を記した短冊付きの風船を空へ放った。

新成人の委員の代表、内藤里奈さん(20)＝名城大2年＝は「コロナ禍で制限はあったけどみんなの笑顔を見られて良かった。ゼミでまちづくりを学ぶ予定なので、足助の町並みを守ることにいづか貢献できたら」と話した。(神谷慶)



昨年に続き分散開催

岡崎

○：岡崎市では市内の中学校と市民会館の二十一会場で、新成人三千二百六十一人の門出を祝った。例年は岡崎中央総合公園に一堂に会するが、新型コロナウイルス感染症防止のため、昨年に続いて分散開催となった。

「百八十五人が出席した竜海中学校では、実行委が作成したスライドショーが上映された。登壇した中学生時代の担任教師らから「君たちの力で明るい未来を切

小学校区ごと46会場

豊橋

○：豊橋市では前年より百九十八人少ない三千八百八人が成人を迎え、小学校区ごとの四十六会場



区ごとの四十六会場があった。新川小学校では三十七人が出席し、新成人が恩師二人に花束を贈った。代表してあいさつした鈴木翔太さん(20)は「私たち一人一人に手を差し伸べてくれた先生、愛情を注いで育ててくれた家族に感謝し、目標に向かって一歩を踏み出します」と宣誓した。

自動車整備士の専門学校に通う鈴木さんは「県外で社会人経験を積み、いずかは地元に戻って働きたい」と話した。両親がヘルパーで、日本で育ったクエバ・カルロスさん(20)は名古屋外国語大で学ぶ。「テレビやラジオなど、自分が好きなことを将来の仕事にした」と目標を話した。(西山輝一)